

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年09月02日

計画の名称	八尾市宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和04年度 ~ 令和04年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八尾市												
計画の目標	宅地耐震化推進事業の促進を図るため、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度の評価を行い、災害に強い安全な地域づくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	市全体の大規模盛土造成地について、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度評価を公表し、地域住民の防災意識を高める。 対象地について、WEBページ等により公表した割合を100%にする。(公表箇所数/大規模盛土造成地数 5箇所/5箇所)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	大規模盛土造成地の第二 次スクリーニング計画	大規模盛土造成地変動予測調 査(第二次スクリーニング基 本計画作成支援業務)対象盛 土5ヶ所	八尾市						2	-	
												小計						2	
												合計							2

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本整備総合交付金事業の事後評価として八尾市で実施

事後評価の実施時期

令和6年8月

公表の方法

八尾市ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーニング計画（優先度評価結果）を公表し、市民の防災意識の向上に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き第二次スクリーニング計画に基づき調査及び経過観察を実施していく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	0%